

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成21年12月3日 (2009.12.3)

【公開番号】特開2008-183708(P2008-183708A)

【公開日】平成20年8月14日 (2008.8.14)

【年通号数】公開・登録公報2008-032

【出願番号】特願2008-101806(P2008-101806)

【国際特許分類】

**B 2 3 C 5/16 (2006.01)**

**C 2 3 C 16/30 (2006.01)**

【F I】

B 2 3 C 5/16

C 2 3 C 16/30

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月20日 (2009.10.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

コバルト結合材相はWで高合金化される。結合材相中のW含有量は、 $CW比 = M_s / (wt\%Co \cdot 0.0161)$  として表すことができ、この式において、 $M_s$  は超硬合金ボディーの測定飽和磁場であり  $hAm^2/kg$  で示し、且つ  $wt\%Co$  は超硬合金中のCoの重量パーセントである。CW値は、Co結合材相中のW含有量の関数である。低CW値は、結合材相中の高W含有量に相当する。